

個人質問

議会事務局
処理欄

令和4年11月17日 8時30分 受付

質問順位 第13番

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 久野 勇

一般質問の通告について

令和4年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項

質問の要旨(具体的にご記入願います)

1.安心して暮らす為の、高齢者福祉の進捗は

【趣旨説明】
 現在、社会構造の急速な変化や想定外の災害の発生・ICT技術の急速な普及は、高齢者にとって、深刻なリスクとなってしまうこともあり、高齢者が安心して暮らし続けられる地域の構築のための福祉施策が必要と考えます。
 本町は、これまで順調に人口が増加し続けてきました。しかし今後は、人口減少や少子高齢化を迎えることが予測されています。これら社会構造の変化により住民の暮らし方にも変化が求められています。
 また、世界中で猛威をふるった新型コロナウイルス感染症は、未だ収束が見通せず日本では第8波が懸念されています。
 加えて、記録的大雨や過去最大規模の台風・頻発する地震などの自然災害が日本全国で発生しています。この地域でも何時、どのような災害に襲われるか予想できません。
 加えて ICT 技術の急速な普及が一部の高齢者にとっては、脅威となっていることも考えられます。例えば、行政情報についてはメールやホームページの閲覧により提供される事が多くあります。また、直近ではコロナワクチンの接種予約をはじめ旅行や食事のクーポンなどの入手もパソコンやスマートフォンを利用するシステムが主流となっているように感じています。
 【向こう三軒両隣】の文化が大切にされていた頃の暮らしの安心感は、時代の変化と共に薄らいできたようであります。
 その証拠に区への加入率は、低下し上がる気配がありません。
 このため、とりわけ変化や災害に対して、最も対応が遅れやすく、影響を受けてしまう高齢者への対応は必要不可欠であり、何らかの対応を行政が行っていくことが、高齢者が地域で安心して暮らし続けるために必要と考え以下質問いたします。

- 【質問事項】
- ①高齢者の増加についての現状と今後の予想は。
 - ②高齢者は情報難民になりがちと考えるが、特に行政情報についてはどのような対応が必要と考えているのか。
 - ③高齢者の見守りの現状はどのようになっているか。
 - ④生涯現役社会についての考えと具体的な取り組みは。
 - ⑤高齢化社会における、健康づくりの進め方と、介護予防に向けた住民の自発的な取り組みについての考えは。
 - ⑥介護認定は受けていないが支援が必要な人の「暮らし支援」など、身近な地域における高齢者福祉についての基本的な考えと方策は。